

令和4年度南三陸町議会9月会議 一般質問通告書

- 通告1番 阿部 司 議員
質問方式 一問一答
1件目
質問事項 町有林等の伐採計画と今後の利活用について
質問相手 町長
質問の要旨 国際情勢の混乱により、生産資材や生活物資の値上げにより経済的に打撃を受けているが、その一方で輸入木材の不足により木材価格が安定価格で推移している。町としての今後の取組について次の点を伺う。
・ 町有林及び分収林の伐採計画と植林等の計画について
- 2件目
質問事項 (仮称)南三陸高校の生徒の全国募集の開始と高校魅力化の取組について
質問相手 町長
質問の要旨 今年度から開始される(仮称)宮城県立南三陸高校の生徒の全国募集に伴う高校の魅力づくりに関し、次の点について伺う。
・ 高校魅力化としての他校との相違点と今後の取組等について
- 通告2番 佐藤 雄一 議員
質問方式 一問一答
1件目
質問事項 町の消防防災体制の強化について
質問相手 町長
質問の要旨 消防屯所をはじめとした消防施設等の改修(更新)について、並びに消防団員の確保に関して伺う。
1 消防施設等の改修について
2 消防団員の確保について
- 2件目
質問事項 水害に強い道路網の整備について
質問相手 町長
質問の要旨 今回も水害に弱いという国道398号線の弱点が露呈した。国道398号線が通行止めになった場合の道路を確保しておく必要があると考える。
そこで次の点を伺う。
・ 町道信倉線を拡幅・改修等する考えはないか
- 3件目
質問事項 随意契約の透明性の確保について
質問相手 町長
質問の要旨 随意契約についても、入札と同様にその契約内容を公表すべきではないかと思うので、次の点を伺う。

- 1 昨年度の随意契約の件数と総額は
- 2 随意契約の結果を公表する考えは

通告3番 伊藤 俊 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 「道の駅さんさん南三陸」の今後の展望と活用について

質問相手 町長

質問の要旨

当町の震災復興事業も完遂まであと少しであり、今後の町の未来を考える上で道の駅開業は活性の起爆剤となるのは間違いないと思います。一方でしっかりと運営、活用していかないと道の駅が負の遺産になってしまう例も全国で散見されています。未永く町内外の皆さまにとってもシンボルとして存続していくためにも以下の点について伺う。

- 1 「道の駅さんさん南三陸」の果たす機能、役割についてどのように考えているか、セールスポイントと活用策を伺う。
- 2 道の駅全体の運営体制について伺う。併せて、固定経費、ランニングコストをどのように見込んでいるか伺う。
- 3 南三陸311メモリアルのラーニングプログラムの詳細と利用者数、収益想定について伺う。
- 4 南三陸311メモリアルの主要な展示に「アート」と「感謝」があるが、詳細について伺う。併せて施設建設のために多額の寄付を行った企業への感謝の形について伺う。
- 5 「地域連携機能」の強化と町全体への波及効果についてどのように考えているか伺う。

2 件目

質問事項 円滑な町政運営のために町職員に求められるものとは

質問相手 町長

質問の要旨

- 1 繰り返される職員の不適切事務処理について、原因の把握と整理は十分になされているか。又、職員の職務遂行環境整備、改善を再発防止の観点から進めているのか伺う。
- 2 町職員の出張における規定、及び報告書の作成がどのようになっているか伺う。
- 3 ヒューマンエラーに対し、具体的な改善策が図られているか伺う。
- 4 行政管理課の責務と役割について伺う。併せて課の設置によりどのような具体的成果が生まれたか、又は課題が見えたか、現状を伺う。

3 件目

質問事項 自治体におけるDX推進の意義と業務効率化について

質問相手 町長

質問の要旨

人口減少が顕在化している中で、より良い住民サービスの構築、提供に自治体におけるDX導入推進は必須と考える。効率化だけでなく、サービスの

質の向上にも意義がある取り組みと考え、以下の点を伺う。

- 1 国、県と相次いで自治体における DX 導入推進の指針が示されているが、当町における取組みの現状を伺う。
- 2 行政サービス、危機管理（防災）、観光、農林業、水産業、商工業、医療、福祉、教育など、各分野における DX 人材確保、育成の考えについて伺う。

通告 4 番 今野 雄紀 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 都市公園等の緑地管理について

質問相手 町長

質問の要旨 祈念公園や各復興団地等の公園の管理を、雑草を生かすメドウガーデンの導入ができないか。

2 件目

質問事項 地域公共交通のさらなる利便性の確保について

質問相手 町長

質問の要旨

- ・ JR の利用者が少ないローカル線の見直しに、BRT の柳津石巻間直通への実現のための取り組みについて
- ・ 高速バスの停留所増設で、石巻日赤病院等への通院に、家族の負担を軽減し、免許返納の高齢者の通院等の足の確保について

3 件目

質問事項 生涯学習、地域づくりの充実について

質問相手 町長、教育長

質問の要旨

- ・ 地域づくりの人材育成、確保について（質問相手：町長、教育長）
- ・ 公務員定年後の再任用職員の活かし方について（質問相手：町長）

通告 5 番 及川 幸子 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 憲法 9 条と原発について

質問相手 町長

質問の要旨 ロシアとウクライナの紛争が連日のように報道されています。その映像を見ていると何の罪もない子どもや一般住民が犠牲となり、目を覆いたくなります。なぜ今平和社会の中でこの様な事が起きるのでしょうか。「力と力」では絶対終わりは見えないと私は思います。80年前の我が国日本の太平洋戦争を思い出されるのではないのでしょうか。私はまだ生まれていませんでしたが、広島や長崎のように核を使用させてはならないと思っております。

また、この事を考えた時、女川原発再稼働や全国にある原発再稼働を阻止しなければならないと思っておりますが如何でしょうか。

当町は大震災で世界中から支援を頂き今日があります。それを考えると特に世界平和を真っ先に考えるべきではないでしょうか。そこで、町長に次の2点について所見を伺います。

- 1 憲法9条とロシア・ウクライナ紛争について
- 2 女川原発及び全国の原発の再稼働について

2 件目

質問事項 東日本大震災犠牲者名簿について

質問相手 町長

質問の要旨 平成23年3月11日の大震災から11年が過ぎましたが、あの惨事が昨日のように思い出されます。私にとっては絶対忘れることが出来ない事実であります。

そのような中、今でも亡くなった人のご家族から、他市町の被災地のように名前を石に刻む事ができないものでしょうかと相談されます。

お盆や3月11日にもあの高い築山まで行けないと嘆いている人も実際居ます。当町の名簿は築山のモニュメントの中に納められていますが、当時、石に刻むことのアンケートやご遺族の協議などあったのか、無かったのか伺います。

3 件目

質問事項 町民バスの運行とカーシェアリングについて

質問相手 町長

質問の要旨 町内を走っている町民バスの利用客が少ないが、その要因の分析結果を伺います。町民に広く利用されるための考えとカーシェアリングの実証実験の結果を伺います。

通告6番 後藤 伸太郎 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 不祥事の反省・教訓をどう生かすか

質問相手 町長

質問の要旨 住宅使用料未請求問題、町税誤賦課問題、消防防災施設不適切事務問題、町補助金不正流用問題など、平成29年度から数多くの不祥事が続いており、行政に対する町民の信頼は地に堕ちている。

組織をどう立て直すのか伺う。

- 1 訓示や研修は効果を上げているか。
- 2 再発防止策は徹底されているか。
- 3 行政管理課のここまでの取り組みと成果は。
- 4 町民との交渉が必要な事案では誠意を尽くしているか。
- 5 庁舎内の明るい雰囲気作りも必要では。

2 件目

質問事項 まち協アンケートについて

質問相手 町長、教育長

質問の要旨 志津川地区まちづくり協議会ではアンケートを取り、これまでとこれからのまちづくりに関する町民の今の声を集め、町に届けた。

- 1 どのように受け止めたか。
- 2 報告書ではアンケート結果に対する町としての現在の検討状況や今後のビジョンも示されているが、その後進展した事業はあるか。
- 3 まち協等の団体との協働を今後どのように進めていくのか。

3 件目

質問事項 後期高齢者医療、窓口 2 割負担について

質問相手 町長

質問の要旨 後期高齢者医療制度は、10月から大きく変わり、これまで1割だった窓口負担が2割になる町民も出てくる。その緩和措置による還付金受け取りのため口座が必要になるが、ともすると特殊詐欺の温床となりかねない。県の事務局と連携し、正しい周知に取り組むべきと思うが、どのように対応するのか。